

ちめいどうだより

住 所 上越市西城町3丁目6番31号
電 話 025-523-2161
F a x 025-523-1511
発行責任者 理事長 森川 政嗣



《高田城址公園にて》

撮影 古川 和久さん撮影

**基本理念：地域の皆様の健康と生命を守り、心のこもった医療と福祉を提供できる施設
併設施設等**

目次

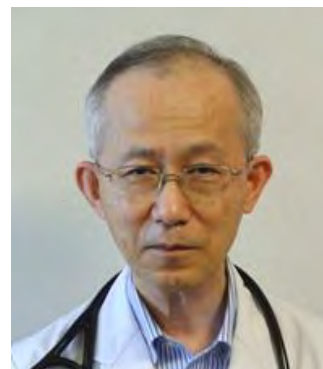
- 1 頁 表紙「高田城址公園に咲く蓮の写真」
- 2 頁 理事長就任のご挨拶
- 3 頁 泌尿器科関連シリーズ その1
- 4 頁 地域連携通信
- 5 頁 訪問看護ステーション紹介
- 6 頁 外来診療担当医表

- 訪問看護ステーション
- 老人保健施設くびきの
- 指定居宅介護支援センター
- 地域包括支援センター「たかだ」

※Vol. 19号は9月発刊予定

掲載予定：泌尿器科関連シリーズ その2（前立腺がんについて）、地域連携通信
家でできるリハビリ体操、職場紹介、私のストレス解消法、我が家のビザ窯ほか

理事長就任のご挨拶



理事長 森川 政 嗣

本年7月1日、医療法人知命堂病院の理事長に就任致しました。来年には創立150周年を迎える伝統ある知命堂病院の理事長として、野村穰一前理事長をはじめ歴代理事に恥じないよう務める所存ですので、何卒よろしくお願い申し上げます。

知命堂病院史を紐解いてもいつの時代も病院経営は困難を極めていました。それにしても、世界中が、年明けには想像もしなかった新型コロナウイルス感染症のパンデミックに襲われ、日本中のすべての医療機関が危機的状況に見舞われている今、理事長として、その責務の重大さに身が引き締まるというより、恐れ慄いてしまいそうです。

コロナ感染症は一旦非常事態宣言によって終息に向かうかと思われましたが、その後の規制緩和、GO TO トラベルキャンペーン、再規制の手控えなどにより新規感染者は急増しています。上越でも7月に患者が発生し、上越地域の病院や介護施設はどこも感染対策に取り組みながら、クラスターが発生しないかとビクビクしている毎日です。

4月以降日本全国の病院同様に、当院でも外来入院とも患者数は減少し、収入も減少しています。国も慰労金や支援事業などで若干の補助を予定していますが、この状態がいつまで続くのか、更に悪化するのか、先行き不明のため見通しが立ちません。

就任の挨拶が明るい話ではなく残念恐縮ですが、この感染を契機に日本が、社会の在り方が変わって行く様な気がしますし、また変わるべき事柄もあるのではと思っています。何より人の命に係わる事です。入院中または入所中の方にご家族が面会できないような事態にどう対応するべきかも課題です。これからも地域の皆さまのご期待にこたえて医療と福祉を提供する施設であり続けますので、ご意見ご要望を是非お寄せください。

高田城址公園「極楽橋」



泌尿器科関連シリーズ その1 「前立腺がんについて」



泌尿器科部長
新屋 博之

こんにちは。

今月からこの誌面をお借りして泌尿器関連のお話をさせていただきます知命堂病院泌尿器科 新屋博之と申します。第1回は前立腺関連のお話です。最近、前立腺疾患は患者さんの関心も高くよく質問を伺います。ここでは、実際に患者さんからいただいた質問に答える形で進めさせていただきます。では宜しくお願い致します。

質問

“私は前立腺癌ではないですよね？ 今年の健康診断での前立腺癌の血液の値は正常だったのですから。”

最近、尿が出にくいと受診された 60 才の男性からの質問です。

私は“がっかりさせて申し訳ないですが、可能性なしとはいきませんよ”と答えました。理由は次の如くです。採血結果を拝見すると、確かに前立腺の項に PSA(前立腺特異抗原：前立腺癌の可能性を評価、高値の場合に癌の可能性が高くなる)という欄があり正常と記載されていました。確かにこれは前立腺癌の可能性を下げてくれる材料の一つです。但し診断では、血液の値、症状、画像診断、家族歴など総合的に判断することが大切です。この考え方を上記患者さんに当てはめてみましょう。まずは持参された健康診断の結果には PSA3.6ng/dL と書いてあります。一般に健康診断では 4.0 未満が正常としておりますので、患者さんがおっしゃる様にこれは正常値です。○×△を付けるなら○でしょうか？ 尿が出にくいという症状は癌でも前立腺肥大症でも認められます。必ずしも癌の症状というわけではありません。△としましょう。画像診断のとっかかりは超音波検査です。前立腺の変形やおおよその体積も算出できます。この方は大きな変形なく、体積は約 22ml でした。若い頃は約 15ml ですから、少し大きいかなということで△、家族歴を伺うとお父さんが前立腺癌で手術を受けていらっしゃるとのこと、これも少し懸念材料ですね。△です。上記四つの項目は○△△△となりました。私は4つの条件を診せていただき、前立腺 MRI 検査の追加を勧めました。というのは実は私の頭の中の○△×は、PSA の項目を△としていたので△△△△となり、二次検査である MRI はいかがですかという考えになったのです。PSA の○が△になったのには理由があります。患者さんの年齢を考慮して、PSA の正常値を 3.0 以下と厳しく考えたため、この項目が○から△へ変化したのです。これは年齢補正 PSA 値という考え方で、PSA の正常値を年齢によって変更、若い方ほど基準値を低く設定、厳しい基準値となっています。一般的に若い方の PSA の判断に使用されることがある考え方です。少し長くなりましたね。続きは次回として、今回はこの辺でおしまいにしましょう。

最後まで読んでいただきありがとうございました。

訪問看護ステーションの利用について



訪問看護を利用してみませんか。

- 住み慣れた家で過ごしたい。
- 病院に通院することが大変になった。
- 物忘れが多くなった、認知症が心配だ。
- 薬が多くて飲み忘れないか心配だ。
- 退院していいですよと言われたけど、入院する前と変わってしまって介護できるか心配だ

こんな悩みはないですか？

訪問看護は、看護師がお宅に訪問して、その方の病気や障害に応じた看護を行い、健康状態の悪化防止や、回復に向けてのお手伝いを行います。

訪問看護は、若い方から高齢者、病状や障害が軽くてもすべての方が受けられるサービスです。

主治医から指示をいただき訪問し、健康状態の観察、療養生活の相談やアドバイス、服薬管理、リハビリテーション、おむつ交換・清拭・入浴介助、医療機器の管理、緊急時の対応、主治医やケアマネジャーとの連携などを行います。

知命堂病院訪問看護ステーションは、平成8年に開設され、現在5人の看護師が訪問を行っています。もし困っていることがあったら気軽にご相談ください。

訪問看護ステーション直通 電話 025-522-5539

※知命堂病院ホームページにも掲載しています。



病状の観察や判断

血圧や脈拍、体温など、病状や体調の測定・観察を行います。



医師の指示に基づく 医療的処置

医師の指示に基づき、床ずれの防止や手当て、各種カテーテル管理などを行います。



諸機関との調整や連絡

主治医の先生への報告や福祉サービス提供機関との調整を行います。



日常生活の介助

看護師が入浴や洗髪、食事、排泄、移動など日常生活の介助を行います。



在宅介護のアドバイス

介護についてのアドバイスやご相談、機器などのご質問にお答えします。



リハビリテーション

機能回復や維持、関節の拘縮予防、歩行練習などのお手伝いを行います。

地域連携通信



地域の皆さまへ

当院の地域医療介護連携センターでは、患者さん相談窓口を開設しております。病気への不安、在宅について、経済的な問題、施設選びなど、病気に伴って患者さまやご家族さまに生じる様々な悩みのご相談を行います。



たとえばこんな時…

- ☆入院生活で、不安や心配ごとがある
- ☆退院後の在宅生活が心配
- ☆施設について相談したい
- ☆聞きたいことがあるが、どこに相談したらいいのだろう
- ☆医療費が心配だ
- ☆介護保険について聞きたい

福祉の立場から、療養に伴って起る経済的・社会的な悩みや不安等の様々な問題を、患者さまやご家族さまと共に考え、解決へ向けたお手伝いをさせていただいております。不安なこと、ご心配なこと何かございましたら、直接、病院1階連携センターにお出でいただくか、当院の職員にお気軽にお声かけ下さい。

地域連携センター相談窓口 025-523-2161（病院代表）
電話等での対応は月曜～金曜の8：30～17：00



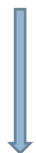
開業医等の先生方へ

紹介入院の流れ

当院では入院予約のために事前の面談を行っております。事前面談の予約については、専用の「慢性期患者入院紹介」用紙によるFAXでのご連絡をお願いしております。

なお、患者様の体調が回復等された場合には、当院から逆紹介させていただいております。

紹介元の医療機関



患者様・ご家族様

1. 患者様の情報を専用の「慢性期患者入院紹介」用紙にて **知命堂病院地域連携センター** にFAXして下さい。
※紹介は慢性期患者さまに限りません。
2. 当院連携センターから予約通知書を作成し送信します。
3. 当院が作成した予約通知書の内容を患者様、ご家族様に伝えていただくとともに、当院への診療情報提供書の作成もお願いいたします。
4. 患者ご家族様に、ご来院いただきます。その際には予約通知書・診療情報提供書・保険証等をご持参ください。

※用紙のダウンロード等、詳しくは病院ホームページをご覧ください。

地域連携センター専用FAX番号 025-520-6008

(医)知命堂病院 診療担当表

外来診療

2020年8月1日～

			月	火	水	木	金
内科	午前	1診(再来)		森川	野村	森川	野村
		3診(新患・予約外)	森川	磯貝	磯貝	阿部 第3: 磯貝	森川
	午後	急患	磯貝	磯貝	森川	第1: 矢澤	磯貝
			林			第2: 藤田 第3: 阿部 第4: 羽尾	
神経内科	午後	3診(再来・新患)				14:00~ 15:00 完全予約制 県中病院医師	
外科	午前	4診(再来・新患)	藤田 (予約制)	羽尾	藤田	藤田	藤田
		2診(呼吸器心臓血管)			矢澤		
	午後	急患	藤田	羽尾	矢澤	藤田	藤田
婦人科	午前	再来・新患	磯貝			磯貝	
泌尿器科	午前	再来・新患		9:00~ 11:30 新屋	9:00~ 11:30 新屋		9:00~ 11:30 新屋
	午後			13:30 ~15:00 新屋			13:30~ 15:00 新屋

内視鏡検査

			月	火	水	木	金
内視鏡	胃カメラ		藤田 林				

診療時間 9:00~17:00 (月曜日から金曜日)

外来診療受付時間 8:30~11:30 (医事課窓口)

面会時間 午前10時から12時 午後3時から8時 ※現在は面会禁止となっています。

休診日 土曜日・日曜日、国民の祝日、創立記念日(4月1日)、お盆(8月15・16日)

年末年始(12月31日~1月3日)

※ただし、急患の場合はこの限りではありません。